

ももぐみ 8月

体を動かすのって楽しい♪

今年の夏は酷暑で水遊びが出来ない日も多くありましたが、ほふく室で体をたくさん動かして遊びを楽しんでいます。1歳児は全身の筋肉が発達し、運動機能が大きく成長する時期です。ほふく室では、走る・鉄棒にぶら下がる・坂道を登る・ジャンプする・くぐると楽しんで様々な動きが出来るように遊具を設定しています。

友達と一緒に遊ぶ中で体を動かして遊ぶことの楽しさ、できた時の喜びや達成感を感じてほしいと思っています。

また、一緒に！と友達や保育教諭の真似をすることが楽しい時期で、誰かがワニになっていると真似してワニ歩きしている子がたくさんいて、ほほえましいです。



色々な所を体を小さくしてくぐっています

鉄棒にぶら下がる時間も伸びてきました！



もうちょっとで届きそうなところを頑張って届いた時には、とても素敵な表情が見られます★

足や腹に力を入れて上り下りしています

わらべうた楽しいね♪

保育教諭や友達と一緒に「遠野のわらべうた」を楽しんでいます。遠野のわらべうたには、子どもたちが人として立派に育つようにという願いが込められていて、楽しい中にも生きる知恵が含まれています。子どもたちが楽しんでいるものを紹介します。

～ちよっつちよっつあわわ～

ちよっつ…「ちよつちよつ」と言いながら両手で目を隠す

あわわ…「あわわ」と言いながら片手で口を隠す

かえぐりかえぐり…「かえぐりかえぐり」と言いながら両手の人差し指で耳の中をぐりぐりと回す

とつとのめ…「とつとの」で目をつむりながら両手は親指と人差し指で目を開ける準備をして

「目」で指を開いて目を開けて見合います

※顔を遊びと言っても顔は大事なところなので、子どもの顔を触らず、大人が自分の顔を触って1つ1つの動作を見せています。



絵本がだいすき♡

絵本が大好きになってほしいという思いを持ち、絵本を読む時間を大切にしています。子どもが指さして“読んでほしい”と伝えてきたときに、絵本棚から大人が手に取り、絵本を通してゆったりとした温かい時間を大人や友達と共に過ごしています。絵本の読み聞かせは心と心のふれあいで、気持ちなどを共有することが出来ます。

今の子どもの姿やこれからの姿を予想し、季節の絵本、身近な人やものや出来事が出てくる絵本、簡単な物語絵本、言葉の音やリズムを楽しむ絵本…と様々な絵本に触れて楽しめるように選んでいます。台詞を一緒に言って楽しむ姿も見られますよ♪

